

市政に活かす!

～常任委員会視察から～

各常任委員会では、所管する行政分野ごとに本市の課題に対し専門的に審査や調査を行うために、他市の先進的な取り組みなどを視察しています。他市から学んだことや本市の行政に活かしたいことについて、一部ご紹介します。

環境経済委員会

7/14～16
氷見市、金沢市、新潟市



氷見市役所にて

市民主体の地方創生を考える

氷見市役所には「地方創生と自治への未来対話推進課」という部署があります。市民同士が「対話」を通じて多様な価値観と出会い、まちづくりについて主体的に考え行動することで地方創生につなげて行く先進的な取り組みが始まっており、非常に参考になりました。

総務委員会

8/24～26
岡山市、愛媛県、松山市



岡山市議会にて

総合的な都市ブランド戦略を

松山市は激化する地域間競争への対応として将来にわたり資金や人材、物や情報が流入し持続発展する総合的な対策を講じるため、都市ブランド戦略ビジョンを作成しております。首都圏における本市の都市イメージを明確化する上で参考になりました。

教育未来委員会

7/15～17
京都市、名古屋市、静岡市



名古屋市会にて

小中学校へのエアコン設置のあり方を考える

名古屋市科学館の現地視察をしたのち、なごや子ども応援委員会について説明を受けました。また、小中学校へのエアコンの設置についても説明を受け、本市のエアコン設置のあり方を検討する上で、とても参考になりました。

保健消防委員会

7/21～23
新潟市、富山市



新潟市救急ステーションにて

救急ステーションの機能強化を

本市において青葉病院の救急棟を平成27年中に供用開始し、救急機能を強化することが計画されていることから、新潟市救急ステーションの現地視察を行い、救急ステーションでの先進的な取り組みおよびドクターカー導入の経緯などについて学びました。

都市建設委員会

7/13～15
北九州市、長崎市



北九州モノレール高架下にて

モノレールの安全性確保と維持管理を学ぶ

モノレールの安全性と信頼性を確保する上で、各施設の老朽化への対応は、本市と北九州市にとって共通の課題です。予防保全型の取り組みにより、維持管理コストをできる限り縮小することが必要なほか、利用者増加策など収入面における施策の重要性を再認識しました。